

チェチェンから  
カザフスタンへ、  
そして・・・

2005

7/3

日曜日

シリーズ・チェチェンで何が起きているのか

# ディアスポラ チェチェン離散民と カザフスタン

400年にわたって、コーカサスへ、中央アジアへ、極東へと拡大してきたロシア。そこに住む少数民族たちは、激動の20世紀に流刑地で出会いました。チェチェン人、クルド人、トルコ人――さまざまなコーカサスの民がカザフスタンに強制移住させられて離散民(ディアスポラ)となったとき、人々はどのようにして逆境に共に立ち向かい、生き抜いたのか。そして、多民族共生の「実験場」となったカザフスタンに、現代のチェチェン戦争は、どう反映しているのでしょうか？ 映像作家の岡田一男氏が、現地での取材映像を交えて語ります。



- 報告者：岡田一男（映像作家） 司会：大富亮（チェチェンニュース）
- 日時：2005年7月3日（日）13:30～17:00（13:00開場）懇親会17:30から
- 会場：文京シビックセンター・生涯学習センター学習室（収容人数60人）

東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅 徒歩1分  
都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅 徒歩1分  
JR総武線 水道橋駅 徒歩8分

- 会費：1000円（懇親会費300円） 予約・事前申込み不要
- 文京シビックセンター：03(3812)7111（代表）
- 主催：チェチェン連絡会議
- 問い合わせ：チェチェンニュース 03-3755-7096 電話・FAX
- ウェブサイト：<http://chechennews.org/>
- メール：[ootomi@chechennews.org](mailto:ootomi@chechennews.org)

